

社会資本総合整備計画 事後評価
いきいきゆざトッププラン実現計画(防災・安全)

平成29年2月

やまがた 山形県
ゆざまち 遊佐町

社会資本総合整備計画（防災・安全） 事後評価書

平成29年2月10日

計画の名称	いきいきゆざトッププラン実現計画（防災・安全）		
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度（5年間）	交付対象	遊佐町
計画の目標			

拠点施設の整備による安全、安心のまちづくりの推進を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

①防災行政無線デジタル屋外子局音声到達集落数を0集落/109集落（H22）から43集落/109集落（H28）に向上させる。

定量的指標の定義及び算定式

① 防災行政無線デジタル屋外子局音声到達集落数 = 音声到達集落数/全集落

定量的指標の現況値及び目標値			備考
当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)	
0集落/109集落	41集落/109集落	43集落/109集落	

上段：計画 下段：実施

全体事業費	合計 (A+B+C)	996.5 百万円	A	865.0 百万円	B	0.0 百万円	C	131.5 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	13.2%
		859.0 百万円		756.9 百万円		0.0 百万円		102.1 百万円		11.9%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本事業を所管する総務課危機管理係で数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証するとともに、その要因を分析した。	平成29年1月
	公表の方法 遊佐町ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 基幹事業										上段：計画	下段：実施				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-A2-1	防災	過疎	遊佐町	直接	遊佐町	都市防災総合推進事業	防災センター等	遊佐町						865.0	
														756.9	
合計													865.0		
合計													756.9		

B 関連社会資本整備事業										上段：計画	下段：実施				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
合計															

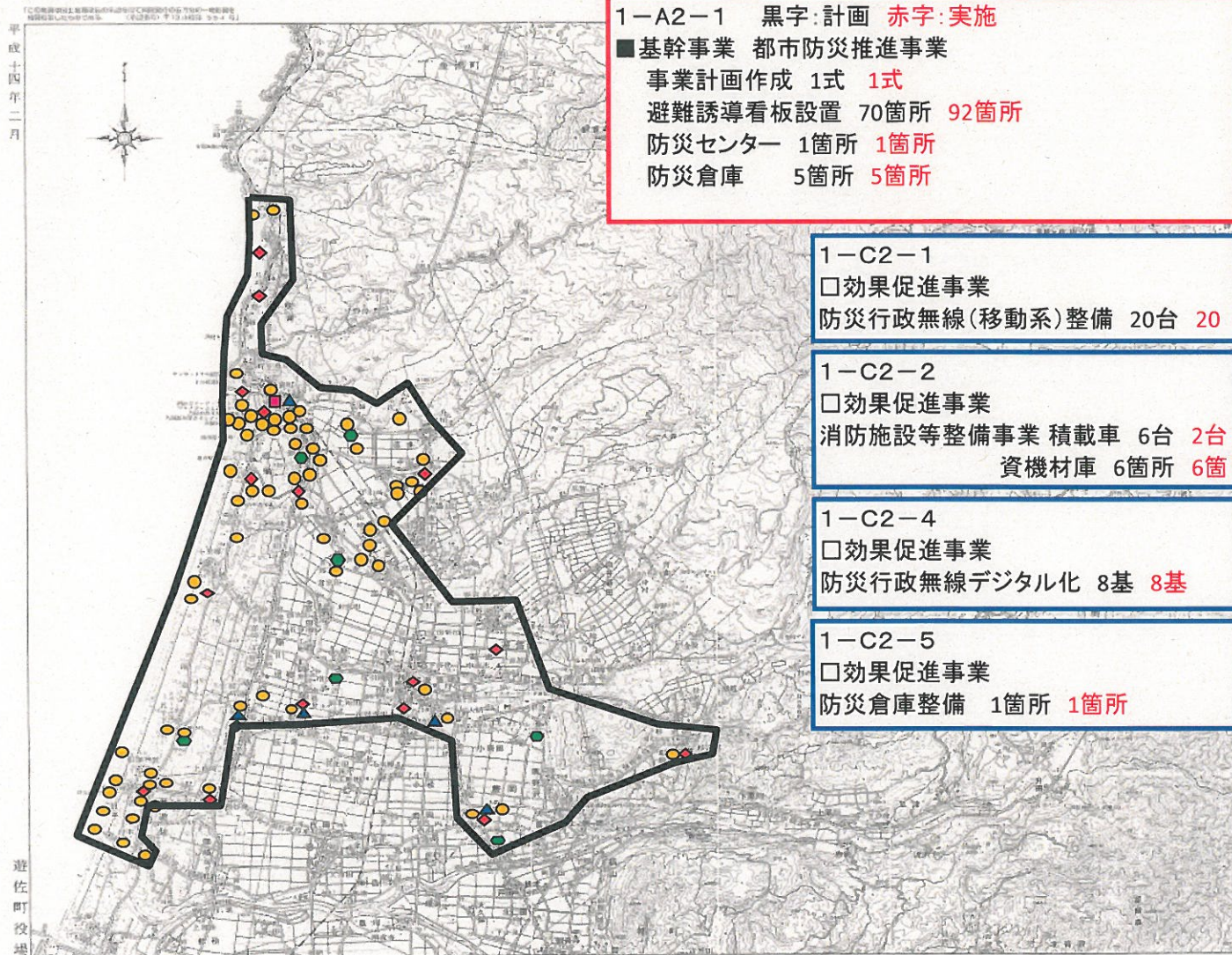
番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業					上段：計画 下段：実施										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-C2-1	防災	過疎	遊佐町	直接	遊佐町	防災行政無線（移動系）整備	車載型・携帯型 20台	遊佐町						5.5	
							車載型・携帯型 20台						4.9		
1-C2-2	防災	過疎	遊佐町	直接	遊佐町	消防施設等整備事業	積載車6台、資機材庫6箇所	遊佐町						76.0	
							積載車2台、資機材庫6箇所						53.5		
1-C2-3	防災	過疎	遊佐町	直接	遊佐町	拡声子局中継施設	1基	遊佐町						0.0	
							-						0.0		
1-C2-4	防災	過疎	遊佐町	直接	遊佐町	防災行政無線デジタル化	8基	遊佐町						34.0	
							8基						34.1		
1-C2-5	防災	過疎	遊佐町	直接	遊佐町	防災倉庫整備	1カ所	遊佐町						16.0	
							1カ所						9.6		
												合計	131.5		
													102.1		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
1-C2-1	都市防災推進事業（A2）と一体的に実施することにより、災害時における避難所や消防団との情報伝達手段の充実を図る。														
1-C2-2	災害時における消防団員の迅速な出動体制を整備し、広報の充実や人命救助の向上を図る。														
1-C2-4	都市防災推進事業（A2）と一体的に実施することにより、防災行政無線のデジタル化の更なる推進を図る。														
1-C2-5	都市防災推進事業（A2）と一体的に実施することにより、各地区における避難所と一体的に防災倉庫と防災資機材の充実を図る。														

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 防災行政無線のデジタル化への移行および増設により、音声不感地帯の解消が進み、災害発生時における情報の迅速かつ正確な伝達が可能となった。 吹浦防災センターの整備により、地区の防災に関する拠点が明確となり、住民の防災に関する啓発が進んだ。 防災倉庫の整備は、各地区の自主防災を考えるきっかけとなっている。 			
II 定量的指標の達成状況		指標 防災行政無線デジタル屋外子局 音声到達集落数	最終目標値 43集落／109集落	最終実績値 43集落／109集落	目標値と実績値に差が出た要因 目標どおりであった。
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 今回の事業をきっかけにして、各地区で避難所開設訓練の実施や自主防災組織の話し合いなどが行われた結果、緊急時の対応力の向上、防災力の強化につながった。 			
3. 特記事項（今後の方針等）					
<ul style="list-style-type: none"> 今後は防災の意識啓発や自主防災組織の機能拡充などソフト分野を中心とした事業を進め、地区ごとの防災機能の強化による安全・安心な暮らしの実現を目指す。 					

(図面) 社会資本総合整備計画 (防災・安全)

計画の名称	いきいきゆざトッププラン実現計画 (防災・安全)		
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度 (5年間)	交付対象	遊佐町



1-A2-1 黒字:計画 赤字:実施
 ■基幹事業 都市防災推進事業
 事業計画作成 1式 1式
 避難誘導看板設置 70箇所 92箇所
 防災センター 1箇所 1箇所
 防災倉庫 5箇所 5箇所

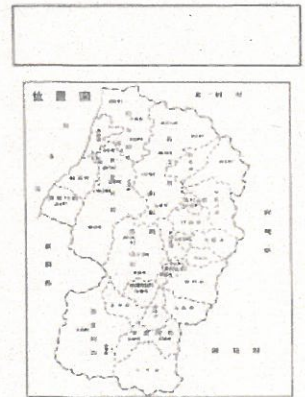
1-C2-1
 □効果促進事業
 防災行政無線(移動系)整備 20台 20

1-C2-2
 □効果促進事業
 消防施設等整備事業 積載車 6台 2台
 資機材庫 6箇所 6箇所

1-C2-4
 □効果促進事業
 防災行政無線デジタル化 8基 8基

1-C2-5
 □効果促進事業
 防災倉庫整備 1箇所 1箇所

山形県
遊佐町管内図



1:70,000 (11.8-1.43cm)

凡例	
—	計画区域
◇	デジタル化箇所
●	拡声子局新設箇所
■	吹浦地区防災センター
▲	防災倉庫新設
○	避難所看板、避難誘導看板